



Weekly Report



第2232回例会 2018年8月22日 国際ロータリー第2580地区

東京武蔵村山RC
第47代クラブ会長
倉内 淳

2018~19年度RI会長 バリー・ラシン 第2580地区ガバナー 松坂 順一 (東京葛飾東RC)

東京武蔵村山RC テーマ

『親睦・研修・実践』 基本に立ち返り、素晴らしいロータリーライフを!

本日の例会

ガバナー訪問準備例会

2018~19年度RIテーマ



次回の例会

全員クラブ協議会

【第2231回例会週報】2018年8月8日(水)

司会 酒寄 好夫 会場運営委員長

点鐘 倉内 淳 会長

会務報告 倉内 淳 会長

斉唱

奉仕の理想
ソングリーダー
嶋田 哲男 会員



来客紹介

○ゲスト
・崔 恩瑛 さん(米山奨学生)
専門学校で働いていますが、進学のための準備を控えている学生も多く、先週は情報交換のほか新入生にも教えています。私はRC奨学生として沢山のことを学び成長していきたいと思えます。

出席報告

会員数	出席者数	出席率	前々回出席率修正
34名	27名	84.38%	なし

○事前メーキャップ
藤野 豊 会員 (東京福生RC)

○出席免除会員
比留間 市郎 会員、波多野 稔 会員



伊奈平苑 盆踊り大会に出席
8/4(土)
倉内 淳 会長
比留間 一義 幹事
「地域の皆様と交流が図れました」



- R財団より野島会員、藤野会員にポールハリスフェローのバッジが届いております。
- 国際奉仕委員長会議のご案内
・10/9(火) 会議15:30~ 懇親会17:30~
・ホテルグランドパレス 3階「白樺」
・登録料 会議¥3,000、懇親会¥7,000、会議・懇親会¥10,000(当日支払)
- 米山学友会より「ピクニック(宮ヶ瀬ダム・リニア見学ツアー)のご案内」が届いております。
・日時 10/14(日) 〆切 9/10
- 地区米山奨学生「能と狂言の鑑賞会」のご案内が届いております。
・日時 10/6(土) 14:00開演
・場所 千駄ヶ谷国立能楽堂 〆切 9/10
- 地区青少年奉仕委員会のご案内が届いております。
・日時 9/6(木) 会議15:00~懇親会17:00~
- 米山梅吉記念館50周年記念事業寄付の依頼が届いております。
- 国際ロータリー日本事務局より、8月の「会員増強・新クラブ結成推進月間」に関するリソースのご案内「出版物リニューアル」のお知らせが届いています。
- 国際ロータリー日本事務局の業務推進・資料室から、国際ロータリー出版物/グッズを便利に購入できるオンラインショップ/Rotary Shopのご案内が届いています。
- 東京福生RCより「2017-18年度 多摩分区分会幹事会(第3回親睦ゴルフ会)」のご案内。
・日時 10/12(金)
・場所 飯能グリーンカントリークラブ
・スタート 9:10アウトコースより3コース
*申込〆切 8/31
- 宮崎茂夫会員よりご葬儀の礼状とお品物を頂いております。

- 青梅RCより8/23(木)の「若手の会」の参加依頼がありました。
- 秋川RCより8/30(木)「鮎の塩焼きを食べる会」の参加依頼がありました。

委員会報告

- 野島 征 IM実行委員長
 - ・11/14(水)IM開催において、会員の奥様方のお力をお借りして盛り上げて参りたいと存じます。
 - 大勢の奥様のご協力をお願い致します。
- 宮崎 茂夫 多摩分区 分区幹事
 - ・8/6に多摩分区の会長・幹事の親睦ゴルフ大会に参加してきました。
 - 9/4東大和RC、9/5当クラブにガバナー訪問があり、当日ガバナーは立川に宿泊されます。ご協力願います。
 - 1年間宜しくお願い致します。
- 波多野 晃夫 情報委員長
 - ・年度計画で「ロータリーの友」を毎月1回紹介しますので宜しく願います。
 - ・本日は2018-19年度RIテーマ「インスピレーションになろう」についてRI会長は「インスピレーションになろう」を今年度のテーマにした理由のひとつに影響を及ぼしたい、世界を変えたい、自分一人の存在より大きな何かの一部になりたい、という望みから良い世界とその世界を築くための私たちの役割のビジョンこそ私たちのロータリー活動を支えるものでありRCの会員になった理由であり、奉仕活動を行う理由であることからとあります。
 - 松坂順一ガバナーはRI会長のテーマを「ロータリアンの心を奮い立たせよう」が最も近い意識だと思えます。とガバナー月信7月号に掲載されています。
- 嶋田 哲男 ゴルフ部長
 - ・9/10TRCゴルフコンペ(チャリティー)西武園ゴルフ場で開催します。
 - 参加願います。
- 田中 伸彦 クラブ研修リーダー
 - ・9/19(水)若手対象の研修内容になります。
 - 夜例会となります。本日出欠席を回覧しますので記入願います。
- 比留間 孝司 地区米山奨学委員長
 - ・米山梅吉記念館の寄付の依頼がありましたが、米山奨学とは別ですので間違わないように。
 - 当クラブの温かさには感激をしています。

「RYLAについて」

木内 敬三九 地区RYLA委員

- *国際ロータリーが推奨する青少年奉仕活動には、インターアクト・ローターアクト・青少年交換、そしてRYLA。この4つ
- *RYLAとは
Rotary Youth Leadership Awardsの略で、ロータリー青少年指導者育成プログラムという。
- *RYLAの目的
年齢14~30歳の若者を対象に、RYLAプログラムの受講を通じ、リーダーシップスキルと人格を養いながら奉仕、高い道徳的基準・平和といった、ロータリーの価値観を学ぶ機会を提供すること。地域社会の若い人々の指導力や資質、能力を伸ばすことを目指している。
- *RYLA始まり
1959年オーストラリア・ブリスベンRCがイギリス王女を歓迎し、行った教育プログラムがきっかけで始まった。その後、アメリカで組織キャンプとして発展し、1971年に国際ロータリーの正式プログラムに採用。
- *日本では
1975~1976年度RI会長が、重点を置いた問題の一つに、青少年問題があり、各地区に青少年委員会が創設。
- 第366地区(大阪・和歌山)では、青少年の指導者養成の重要性にかんがみ、1976年に初めてのRYLAが実施された。その後現在では34地区のうち、当地区を含め29地区で様々な形式で実施されるようになる。
- *RYLAプログラムテーマ
・2580地区のRYLAは松坂ガバナーの「研修と活性化」の方針のもと実施される地区のプログラム。本年度2580地区のRYLAプログラムテーマ「心にふれ合う」とし4つのふれ合いが生まれる…の願いを込め実施に向け準備中。
- ・4つの願いとは
①新しい友人を発見し他者の心にふれ合う
②自分を見つめ直し、自身の心にふれ合う
③ロータリーの心にふれ合い、奉仕の心を養い、平和について考える機会とする
④受講生の心にふれ合い、ロータリアン自らの教育の場とする
- *RYLAプログラム実施要項
日時：2019/3/1~3/3の2泊3日
会場：沖縄県南城市「玉城 青少年の家」
資格：対象年齢20~30歳
在京18名、沖縄6名 計24を予定
- *受講対象者
地域で活躍している青少年(NPO法人、社会奉仕活動を行っている)ローターアクト・ローテックス、米山奨学生及び米山学友、ロータリアン会社社員、その子。
- *本年度地区RYLAメンバー
嶋村委員長を初め男性7名・女性3名の10名でプログラムを企画・運営。メンバーには危機管理の観点から、弁護士2名、医師1名も含まれている。



ニコニコBOX (宮崎 正巳 親睦委員)

*宮崎茂夫会員⇒70歳の誕生日祝って頂き有難うございました。

◆ 今回計 5,000円 累計 256,000円